

事業の概要

1 常設展示

常設展示を構成する資料

(昭和59年度中展示延点数)

区 分	実物資料 及び標本類	ジオラマ機器 模 型 類	カラー透視写真 及び写真	図 板	計
地 学	682	22	13	28	745
生 物	881	55	32	36	1,004
歴 史	512	8	35	13	568
民 俗	208	1	84	33	326
美 術	263			5	268
合 計	2,546	86	164	115	2,911

(1) 地学展示室 (258㎡)

- 本県の地形と地質の全貌と特徴を各種の模型で展示。
- 県内の地質時代の出来事を岩石の分類と偏光投影観察装置を使用し解説。
- 鳥取県とその周辺産出化石並びに各地質時代の化石（三葉虫、アンモナイトほか）。
- 古生物を中心にした各地質時代の景観復元ジオラマ7景。
- 鉱物の特性を結晶系と化学組成分類にて解説、また県内外の有用鉱物を鉱床と関連づけて展示。
- 温泉の地下地質と湧出する機構を示す模型の展示。
- 紫外線の照射による蛍光鉱物の発光実験。
- 各種ウラン鉱の展示と放射能測定の実験。
- 砂丘と大山の地質的特徴とその生成発達の解説展示。

(2) 生物展示室 (257㎡)

- 大山と砂丘の生物の垂直および水平分布とその特性を解説展示。
- 岩礁の生物の生態と分布（ジオラマ）を解説展示。
- 中国山地の代表的な植生景観と動物の生態展示（ジオラマ）。
- 頭足類、甲殻類、魚類の分布解説と分類展示。
- オオサンショウウオの卵から成体までの発育過程と飼育展示。
- 鳥類の生息環境による分類と生態を解説展示。
- 県内産のけものをはじめ外国産の鳥獣の展示。
- 貝類の生息環境による分類。とくに、海産は南方、北方などの海域別に展示、ほかに陸産、淡水産の展示。
- 昆虫の分類展示（チョウ、ガ、甲虫、セミ、トンボ、ハチ、バッタ類など）。
- 植物の分類展示（樹幹、およびキノコ）。薬用植物の解説展示。

(3) 歴史民俗展示室 (515㎡)

〈狩猟から農耕へ〉

- 縄文時代の遺物（土器、石器、骨角器）と生活の解説展示。
- 弥生時代の遺物（青銅器、土器、石器）及び文化交流などの解説展示。

〈古墳とその時代〉

- 古郡家一号墳をはじめとする古墳の一括資料の解説展示。
- 古墳時代の生活用具の復元展示（かまど三点セットなど）。
- 県内出土の須恵器の分類展示。
- 県内出土の代表的なはにわ（鹿、家、水鳥など）の展示。
- 銅鏡、各種玉類、武具、馬具などの展示。
- 梶山古墳彩色壁画のカラー写真パネルと出土遺物の展示。

〈奈良・平安の因伯〉

- 古麿寺出土の軒丸瓦、仏足、瓦経などの展示。
- 伯耆国分寺跡出土の風鐸の展示。
- 経筒等経塚出土品の展示。
- 国宝三徳山三仏寺投入堂模型（10分の1）

〈戦乱の時代〉

- 因伯の荘園と武士団の分布図及び伯耆国河村郡東郷庄下地中分図写真パネルの展示。
- 中世遺跡出土、鰐口、青磁小壺、白磁五輪花皿、青磁青炉、青磁盤の展示。
- 新興寺文書及び伝名和長年像写真パネルの展示。
- 二上城及び鳥取城跡出土の陶磁器片、瓦、鳥取城下図（模写）の展示。
- 鳥取城模型（600分の1）の展示
- 梵鐘二口（麿阿代寺、国英神社）の展示。

〈生活の中の道具〉

- 江戸時代末期から明治時代にかけて分布した広間型農家の一部を復原し、生活用具を配して展示。
- 稲作農具を稲作作業の進行にしたがって展示。
- 灯器を、発生史的分類により初期の電球まで展示。
- 日用品、交易、化粧、食器その他の日用品の分類展示。
- 行器（ほかひ）、婚礼に使用された各種のつものたるなどの展示。

〈伝之継ぐ心〉

- 年中行事、県内の代表的な民俗行事を季節により写真と資料によって解説展示。
- 芸能娯楽用具として、人形芝居、きりん獅子、郷土玩具、影絵などを解説展示。

〈歴史の窓〉

- 下味野の初午 59年4月3日～59年7月3日
- 伯耆国八橋郡西紙屋文書 59年7月3日～59年8月10日
- よみがえる鉄器 59年8月10日～59年10月2日
- 判物一将軍・大名・家臣の絆 59年10月2日～59年11月22日
- フィゴ 59年11月22日～60年1月5日
- 大名家の春 60年1月5日～60年2月5日
- 海からみつかった弥生土器 60年2月5日～60年4月9日

(4) 美術展示室 (260㎡)

- 平安時代から鎌倉時代の国、県指定の仏像、仏画を展示。
- 江戸時代の鳥取藩絵師等の掛幅、屏風並びに本県出身作家の作品を展示。
- 本県出身の彫刻家の作品をロビー等に展示。

主な展示資料 ●重要文化財 △重要美術品 ○保護文化財

〈仏像・仏画等〉

○大日如来坐像（木像）	若桜町永福寺蔵	釈迦十羅刹女図（絹本）	智頭町豊乗寺蔵
○稻荷像（木造）	倉吉市円谷地区蔵	五大明王図（絹本）	用瀬町大安興寺蔵
蔵王権現立像（木造）	岩美町観照院蔵	愛染明王図（絹本）	用瀬町大安興寺蔵
●観世音菩薩立像（金銅仏）	大山町大山寺蔵	○釈迦十六善神図（絹本）	用瀬町大安興寺蔵
●十一面観音立像（金銅仏）	大山町大山寺蔵	不動明王図（絹本）	個人蔵
鉄仏十一面観音立像	西伯町加祥区蔵	涅槃図（絹本）	鳥取市興禅寺蔵
両界曼荼羅図（絹本）	智頭町豊乗寺蔵	涅槃図（絹本）	西伯町宝禅寺蔵
十二天図（絹本）	智頭町豊乗寺蔵	昆沙門天立像	個人蔵

〈工芸〉

●梵鐘	岩美町網代地区蔵	○擬宝珠（二口）	関金町地藏院蔵
密教法具	当館蔵	○飾太刀	鳥取市樗谿神社蔵
備前焼壺	個人蔵	懸仏	個人蔵
○染織布	鹿野町譲伝寺蔵	染の型紙	個人蔵

〈近世絵画〉

山水花鳥図屏風	土方稻嶺	当館蔵	瀑布図	根本幽峨	当館蔵
牡丹小禽双鳩図	土方稻嶺	個人蔵	旭日老松遊鶴図	根本幽峨	個人蔵
山水画賛	土方撰斎	個人蔵	琴棋書画之図	根本幽峨	個人蔵
千匹鯉図	黒田稻臯	個人蔵	楼閣山水図	根本幽峨	個人蔵
○群鯉図	黒田稻臯	個人蔵	○猛虎図	片山楊谷	個人蔵
○群鯉遊泳図	黒田稻臯	当館蔵	雪山山水図	島田元旦	個人蔵
宇治川先陣図	沖一峨	個人蔵	鯉魚之図	小畑稻升	当館蔵
家翁西京舞妓図	沖一峨	個人蔵	群鯉図	小畑稻升	個人蔵

〈近代絵画〉

棟梁の家族	前田寛治	当館蔵	向日葵	早川幾忠	個人蔵
横臥裸婦	前田寛治	当館蔵	白梅	早川幾忠	個人蔵
福本和夫像	前田寛治	当館蔵	芍薬	早川幾忠	個人蔵
ブルターニュの女	前田寛治	個人蔵	紫陽花	早川幾忠	個人蔵
工場風景	前田寛治	個人蔵	樹下青嵐図	中島菜刀	個人蔵

〈近代彫刻〉

つどい	長谷川塊記	当館蔵	非化Q	辻晋堂	個人蔵
裸	早川魏一郎	当館蔵	寒山	辻晋堂	個人蔵
寒拾	辻晋堂	個人蔵	婦人像	辻晋堂	個人蔵
鶏と女	辻晋堂	個人蔵			

● 催物展

(1) 生駒標本展

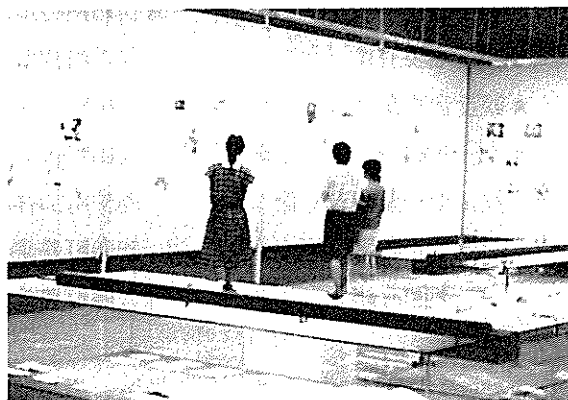
会 期 昭和59年8月7日～8月30日

会 場 第3展示室

故生駒義博氏は植物分類学専門の学者である。故人の長年にわたって採集された多くの植物標本が遺族から当館に寄贈され、現在も整理中である。このたび整理できた標本のうち約600点に文献類20点、採集用具類30点等を併せて展示し、故人の業績を紹介した。

展示資料

種子植物	368点	海そう類	53点
シダ植物	146点	蘚苔類	22点
		計	589点



(2) 空から見た郷土写真展

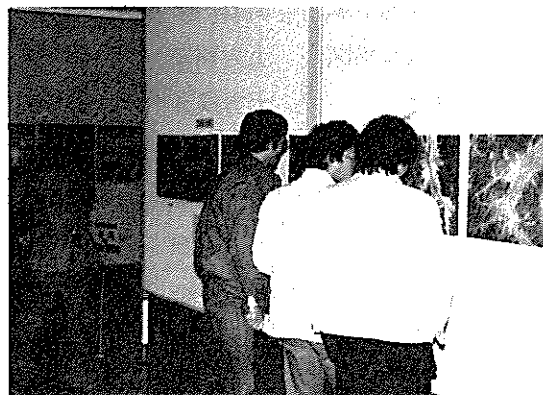
会 期 昭和60年3月1日～3月17日

会 場 第2展示室

昭和43年から5年ごとに実施している「郷土視覚定点資料収集事業」の成果の中から航空写真82点、平地・展望写真105点を展示し、県内各地の経年的変貌と発展の姿を紹介した。

テーマと展示資料

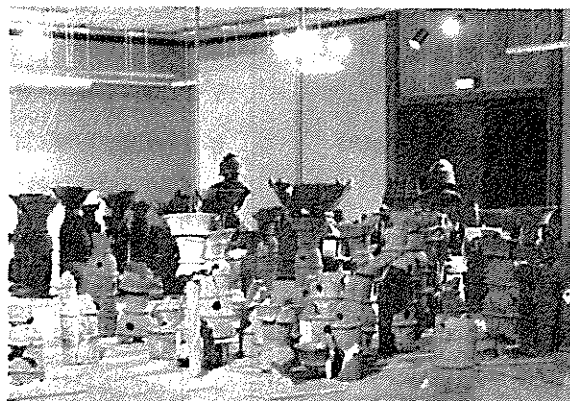
[航空写真]	82点		
1 郷土を読む	2 地区	8 点	
2 市街地の変貌	4 地区	17 点	
3 都市周辺の開発	3 地区	15 点	
4 砂丘地の利用	2 地区	9 点	
5 農地の区画整理	4 地区	16 点	
6 山間の町や村	4 地区	15 点	
7 実体鏡による観察		2 点	
[平地・展望写真]	33地点	105 点	



2 特別展

(1) はにわ

主 催 鳥取県教育委員会 鳥取県立博物館
 後 援 鳥取県各市町村教育委員会
 会 期 昭和59年4月28日(土)～5月27日(日)
 (ただし、5月7・14・21日休館)
 会 場 第1展示室 第2展示室
 入館者 11,077人
 入館料 一 般 500円(団体 400円)
 高 校 生 300円(団体 200円)
 小・中学生 200円(団体 100円)



長瀬高浜遺跡埴輪群

古墳時代は、日本の国家の成立を考えるうえで大切な時代であり、鳥取県でも地方色豊かな古墳文化が展開される。

埴輪は、古墳時代を象徴する遺物であり、生き生きと表現された人物や動物のすがたは、私たちの心をとらえてはなしません。

近年、長瀬高浜遺跡(羽合町)から大量の埴輪が出土し、全国から注目されている。この展覧会では、この遺跡の埴輪群を中心に、山陰・山陽・関西・関東の代表的な埴輪約200点を展示し、古墳時代の郷土の歴史と文化を考えようとするものである。

出品目録

No	資 料 名	員数	出 土 地	所 在 地
1	馬頭部(レプリカ)	1	仁徳天皇陵(大仙古墳)	堺市博物館 (原品・宮内庁)
2	壺と器台	各1	黒宮大塚古墳	倉敷考古館
3	壺と器台	各1	的場土拵墓	島根県立八雲立つ風土記の丘(島根県教育委員会)
4	壺と器台	各1	芋岡山遺跡	倉敷考古館
5	大型器台付特殊壺	1	西桂見四隅突出型方形墓	若林久雄
6	器台付長頸壺	1	西桂見四隅突出型方形墓	若林久雄
7	壺と器台	各1	西谷丘陵四号墓	島根県立八雲立つ風土記の丘(池田満男)
8	特殊器台	1	宮山墳墓群	岡山県立博物館
9	特殊器台	1	都月1号墳	岡山大学文学部考古学研究室
10	特殊円筒形土器(重文)	1	神原神社古墳	島根県立八雲立つ風土記の丘(文化庁)
11	特殊円筒形埴輪	1	谷垣遺跡	加悦町教育委員会
12	円筒埴輪	1	六部山3号墳	当館
13	円筒埴輪	1	馬の山4号墳	当館
14	円筒埴輪	1	向山遺跡	島根県立八雲立つ風土記の丘(内田 才)
15	円筒埴輪	1	岩屋後古墳	島根県立八雲立つ風土記の丘(島根県教育委員会)
16	朝顔形円筒埴輪	1	不動山古墳	群馬県立歴史博物館
17	円筒埴輪	1	岡田山1号墳	島根県立八雲立つ風土記の丘(島根県教育委員会)
18	円筒埴輪	1	北山古墳	倉吉博物館

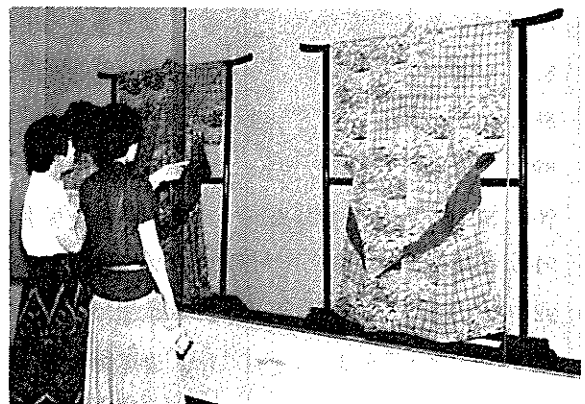
No.	資料名	員数	出土地	所在地
19	円筒埴輪	1	丸山遺跡	船岡町教育委員会
20	円筒埴輪	1	別所1号墳	米子市教育委員会
21	朝顔形円筒埴輪	2	釈迦堂古墳	名和町教育委員会
22	壺形埴輪	1	四つ塚13号墳	岡山大学文学部考古学研究室
23	朝顔形円筒埴輪	1	小林1号墳	倉吉博物館
24	朝顔形円筒埴輪	1	向山309号墳	倉吉博物館
25	円筒埴輪	1	高畔7号墳	倉吉博物館
26	円筒埴輪	1	四つ塚13号墳	岡山大学文学部考古学研究室
27	円筒埴輪	1	ハンボ塚	名和町教育委員会
28	円筒埴輪	1括10	御建山古墳	鳥取大学・郡家町教育委員会
29	円筒埴輪	1	蕃上山古墳	大阪府立泉北考古資料館
30	円筒埴輪	1	陰田35号墳	米子市教育委員会
31	円筒埴輪(重文)	1	平所埴輪窯跡	島根県立八雲立つ風土記の丘(島根県教育委員会)
32	子持ち壺	2	上野遺跡	倉吉博物館
33	円筒埴輪棺	2	馬の山4号墳	当館
34	円筒埴輪棺	2	長瀬高浜遺跡 SX-30	鳥取県教育文化財団 (羽合町教育委員会)
35	円筒埴輪棺	2	陰田42号墳	米子市教育委員会
36	鱗付円筒埴輪 (レプリカ)	1	五色塚古墳	神戸市立博物館
37	鱗付朝顔形円筒埴輪 (レプリカ)	1	五色塚古墳	神戸市立博物館
38	底部穿孔壺	1	桜井茶臼山古墳	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館
39	盾埴輪	1	旧柳本飛行場内	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館
40	盾埴輪	1	藤の森古墳	大阪府立泉北考古資料館
41	蓋埴輪	1	蕃上山古墳	大阪府立泉北考古資料館
42	甲冑埴輪	1	蕃上山古墳	大阪府立泉北考古資料館
43	草摺付短甲埴輪	1	南車塚東古墳	大阪府立泉北考古資料館
44	長方板革綴短甲	1	古郡家1号墳	山陰考古学研究所
45	衝角付冑	1	イタスケ古墳	堺市博物館 (堺市教育委員会)
46	鞆	1	群馬県伊勢崎市上植木本町出土	東京国立博物館
47	鞆	1	長瀬高浜遺跡	鳥取県教育文化財団 (羽合町教育委員会)
48	鞆	1	群馬県伊勢崎市豊城町権現下出土	東京国立博物館
49	太刀	1	塚廻り4号墳	群馬県立歴史博物館
50	家埴輪	1	蕃上山古墳	大阪府立泉北考古資料館
51	家埴輪	2	上ノ山古墳	淀江町教育委員会 (佐々木謙)
52	家埴輪	1	北面遺跡	倉吉博物館
53	家埴輪(重文)	1	平所埴輪窯跡	島根県立八雲立つ風土記の丘(島根県教育委員会)
54	家埴輪(レプリカ)	7	赤堀茶臼山古墳	群馬県立歴史博物館
55	水鳥	2	金蔵山古墳	倉敷考古館
56	水鳥	2	茨城県結城郡	八王子郷土資料館

No.	資料名	員数	出土地	所有者
57	水鳥頭部	1	井の奥4号墳	島根県立八雲立つ風土記の丘(松江市教育委員会)
58	水鳥	1	後野円山1号墳	加悦町教育委員会
59	水鳥	2	岩屋古墳	淀江町教育委員会 (佐々木謙)
60	水鳥	1	岩屋古墳	淀江小学校
61	鶏(レプリカ)	1	向山142号墳	当館 (原品・平野俊堂)
62	鶏おす	1	四つ塚13号墳	岡山大学文学部考古学研究室
63	鶏めす	1	四つ塚13号墳	岡山大学文学部考古学研究室
64	水鳥	1	ハンボ塚	名和町教育委員会
65	鷹	1	埼玉県児玉郡神川村出土	東京国立博物館
66	魚	5	斑鳩瓦塚古墳	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館
67	飾り馬	1	塚廻り4号墳	群馬県立歴史博物館
68	馬頭部	1	向山古墳	淀江町教育委員会 (佐々木謙)
69	馬埴輪(重文)	1	平所埴輪窯跡	島根県立八雲立つ風土記の丘(島根県教育委員会)
70	みかえりの鹿(重文)	1	平所埴輪窯跡	島根県立八雲立つ風土記の丘(島根県教育委員会)
71	鹿(県保文)	1	向山142号墳	倉吉博物館
72	鹿(重美)	2	ヤスミ塚	当館
73	猪	1	梅町古窯跡	堺市博物館 (堺市教育委員会)
74	猪(レプリカ)	1	天神山古墳	群馬県立歴史博物館 (原品・東京国立博物館)
75	巫女	1	蕃上山古墳	大阪府立泉北考古資料館
76	たすきをかけた男子	1	蕃上山古墳	大阪府立泉北考古資料館
77	人物	1	鳥取市浜坂出土	安富温子
78	男子像残欠(重文)	1	平所埴輪窯跡	島根県立八雲立つ風土記の丘(島根県教育委員会)
79	男子頭部	2	後塔山古墳	淀江町教育委員会・岸本小学校
80	人物(重美)	1	ヤスミ塚	当館
81	男子像	1	中西遺跡	倉吉博物館
82	人物	2	ハンボ塚	名和町教育委員会
83	挂甲を着た正装の武人	1	今城塚古墳	高槻市埋蔵文化財センター (高槻市教育委員会)
84	小札鋳留肩庇付冑	1	湯山6号墳	福部村教育委員会
85	挂甲に身をかためる武人(レプリカ)	1	群馬県太田市館塚出土	群馬県立歴史博物館 (原品・東京国立博物館)
86	男子像	1	半堂遺跡	東大阪市教育委員会
87	盛装の男子	1	群馬県藤岡市三本木出土	群馬県立歴史博物館
88	倚坐の男子	1	塚廻り3号墳	群馬県立歴史博物館
89	正装する女子(レプリカ)	1	群馬県伊勢崎市権現下出土	群馬県立歴史博物館
90	倚坐の女性(レプリカ)	1	群馬県大泉市古海出土	群馬県立歴史博物館
91	倚坐の女子	1	塚廻り3号墳	群馬県立歴史博物館
92	太刀を持つ巫女	1	塚廻り4号墳	群馬県立歴史博物館
93	女子像 その1	1	岩屋後古墳	東京国立博物館
94	女子像 その2	1	岩屋後古墳	東京国立博物館

No.	資 料 名	員数	出 土 地	所 有 者
95	女子像 その3	1	岩屋後古墳	東京国立博物館
96	鍬をもつ男性	1	群馬県佐波郡赤堀村下触石山出土	東京国立博物館
97	笠をかぶる男	1	群馬県太田市由良出土	群馬県立歴史博物館 (金子規矩雄)
98	盾もち人	1	群馬県新田郡殿塚本町出土	東京国立博物館
99	人面円筒埴輪 (盾もち人)	1	別所1号墳	米子市教育委員会
100	楽人 その1	1	群馬県佐波郡境町上武士出土	東京国立博物館
101	楽人 その2	1	群馬県佐波郡境町上武士出土	東京国立博物館
102	琴をひく男子	1	栃木県佐野市出土	八王寺市郷土資料館
103	金環	1 括 20点	奥谷古墳	安富温子
104	馬具類	1 括	余井古墳	用瀬町教育委員会
105	馬鐸	2	六部山・又末	当館
106	杏葉	2	六部山	鳥取大学
107	圭頭太刀	1	黒本谷古墳	智頭町教育委員会
108	玉類	1 括	各地	佐々木謙
109	くし	3	古郡家1号墳	山陰考古学研究所
110	鏡	1	普段寺古墳	松尾恭穎
111	鏡	1	普段寺古墳	稲田 衛
112	須恵器 子持高坏	1	浜坂古墳	安富温子
113	須恵器 高坏	1	浜坂古墳	安富温子
114	須恵器 坏	2セット	開地谷古墳・浦富古墳	当館
115	須恵器 はそう	1	鳥取市荒神山出土	当館
116	須恵器 有蓋高坏	1セット	杉崎18号墳	河上幸男
117	石馬(レプリカ)	1	石馬谷古墳	当館
118	長瀬高浜埴輪群	約 80点		鳥取県教育文化財団 (羽合町教育委員会)
119	県内埴輪片	10		当館

(2) 京の染 — 稲垣稔次郎・小合友之助 —

主 催 鳥取県教育委員会・鳥取県立博物館
後 援 鳥取県各市町村教育委員会
会 期 昭和59年7月7日(土)～7月29日(日)
(月曜日は休館)
会 場 第1展示室 第2展示室 第3展示室
入館者 2,101人
入館料 一 般 500円(団体 400円)
高 校 生 300円(団体 200円)
小・中学生 200円(団体 100円)



長い伝統をもつ京都の染も、現在では幅広い表現手段と多様な素材でもって個性豊かな造型世界が展開されている。

この展覧会は、型絵染で重要無形文化財（人間国宝）に認定された稲垣稔次郎と藤瀬染で絵画的な世界を染め出した小合友之助の作品を展示し、二人の優れた感性と個性的表現世界を紹介するとともに現代の染色界の原点を顧みるものである。

出品目録

稲垣稔次郎作品

(大きさは縦×横を示し、着物は身丈×桁、帯は幅を表わす。)

No.	作 品 名	材質・技法	大きさ(cm)	制作年	所 蔵
1	野草と笹と疋田模様着物	紬・型絵染	159.0×67.0	1955	京都国立近代美術館
2	野草と疋田模様着物	木綿・型絵染	154.0×65.5	1955	
3	夏草図着物	絹・型絵染	165.0×63.0	1955	
4	もみじと秋草模様着物	縮緬・型絵染	153.0×64.5	1959	
5	むくげと野草図着物	縮緬・型絵染	157.0×65.0	1959	
6	竹林図着物	縮緬・型絵染	150.0×59.0	1959	
7	苔の庭模様着物	絹・型絵染	146.0×61.0	1959	
8	野草図着物	縮緬・型絵染	157.0×64.0	1960	
9	野草に流水図着物	紬・型絵染	148.0×64.0	1960	
10	野草飛模様着物	紬・型絵染	154.0×63.0	1961	
11	もみじ模様着物	縮緬・型絵染	160.0×63.0	1961	
12	陶管図帯	木綿・型絵染	28.0	1949	
13	毬つく童女図帯	縮緬・型絵染	31.5	1959	
14	毬つき模様帯	縮緬・型絵染	31.0	1959	
15	四季の花樹図 二曲屏風	紙・糊絵染	90.0×62.0	1941	京都市美術館
16	牡丹の図 二曲屏風	紙・糊絵染	169.0×176.0	1943	
17	雨中の篋図 二曲屏風	紙・糊絵染	170.5×188.5	1947	
18	青楓の図 二曲屏風	木綿・型絵染	169.0×187.0	1950	京都国立近代美術館
19	祇王寺の秋 二曲屏風	木綿・型絵染	96.0×248.0	1952	
20	三十三間堂内陣の図 二曲屏風	紙・型絵染	52.0×177.0	1953	京都市立芸術大学
21	竹林農家の図 二曲屏風	紙・型絵染	57.0×185.5	1957	
22	麦の穂浪図 二曲屏風	紙・型絵染	52.0×186.0	1961	東京国立近代美術館
23	平家物語・浮生 二曲屏風	紙・型絵染	76.5×76.0	1959	
24	平家物語・発端 二曲屏風	紙・型絵染	76.0×76.5	1961	
25	平家物語・暴挙(大仏炎上) 二曲屏風	紙・型絵染	74.5×74.5	1959	
26	平家物語・敢行(ひよどり越え) 二曲屏風	紙・型絵染	77.5×77.0	1959	
27	平家物語・潰走(屋島落ち) 二曲屏風	紙・型絵染	75.5×74.0	1959	
28	平家物語・栄華 二曲屏風	紙・型絵染	76.0×76.0	1961	
29	平家物語・敢行(額面)	紙・型絵染	75.0×75.0	1959	
30	尾花の図 染布	紬・糊絵染	29.5×57.0	1940	
31	ソング・オブ・グリーン 壁掛	木綿・型絵染	170.0×180.0	1956	

No.	作 品 名	材質・技法	大きさ (cm)	制作年	所 蔵
32	虎 の 図 壁 掛	木綿・型絵染	160.0× 90.0	1955	東京国立近代美術館
33	虎 の 図 壁 掛	木綿・型絵染	236.0×180.0	1960	東京国立近代美術館
34	虎 の 図 壁 掛	木綿・型絵染	160.0× 90.0	1960	東京国立近代美術館
35	麦 の 穂 波 図 壁 掛	木綿・型絵染	188.0×162.0	1961	東京国立近代美術館
36	村・六斎の巻 画 巻	紙・型絵染	27.5×385.0	1951	東京国立近代美術館
37	ね ず み 草 紙 (額面・11枚組)	紙・型絵染	各22.0×33.5	1956	京都国立近代美術館
38	壬 生 狂 言 (額面・11枚組)	紙・型絵染	各20.3×33.0	1955	
39	六 朝 (額面・4枚)	紙・型絵染	44.5×37.0/42.0×36.5 46.5×36.5/41.5×35.5	1956	
40	は に わ (額面・3枚)	紙・型絵染	42.5×31.5	1957	
41	東 寺 の 縁 日 壁 掛	木綿・型絵染	180.0×180.0	1952	京都国立近代美術館
42	東 寺 の 朝 市 (額面)	紙・型絵染	31.7×42.8	1952	
43	東 寺 (額面)	紙・型絵染	38.0×26.5	1955	
44	盛 夏 の 行 事 (額面)	紙・型絵染	49.5×36.0	1955	
45	祇 園 祭 (額面)	紙・型絵染	27.0×38.5	1959	
46	祇 園 祭 (額面)	紙・型絵染	34.0×25.0	1959	
47	祇 園 祭 (額面)	紙・型絵染	36.0×25.0	1959	
48	祇 園 祭 (額面)	紙・型絵染	41.3×27.0	1959	
49	嵐 山 (額面)	紙・型絵染	43.0×78.0	1952	東京国立近代美術館
50	比 叡 山 の 秋 (額面)	紙・型絵染	30.0×39.0	1958	
51	平 安 神 宮 (額面)	紙・型絵染	24.0×36.5	1959	
52	清 水 寺 (額面)	紙・型絵染	26.5×51.0	1959	
53	八 坂 の 塔 (額面)	紙・型絵染	60.5×46.0	1952	
54	稻 荷 の 参 道 (額面)	紙・型絵染	29.4×29.4	1955	
55	五 条 坂 (額面)	紙・型絵染	23.5×35.5	1960	
56	東 本 願 寺 前 (額面)	紙・型絵染	32.0×35.6	1955	
57	大 原 の 冬 (額面)	紙・型絵染	29.5×37.5	1958	
58	広 隆 寺 (額面)	紙・型絵染	22.0×33.5	1959	
59	広 沢 の 池 月 明 (額面)	紙・型絵染	27.0×34.0	1959	
60	栴 尾 の 秋 色 (額面)	紙・型絵染	30.0×36.5	1959	
61	御 室 の 塔 (額面)	紙・型絵染	31.5×36.0	1961	
62	伏 見 の 酒 造 り (額面)	紙・型絵染	44.5×33.5	1956	東京国立近代美術館
63	伏 見 の 酒 造 り (額面)	紙・型絵染	44.5×33.5	1956	
64	都 お ど り (額面)	紙・型絵染	32.0×48.0	1958	
65	祇園町の春・一力・舞妓 (額面)	紙・型絵染	30.0×37.5	1958	
66	桂 川 の 風 趣 (額面)	紙・型絵染	29.5×37.0	1959	
67	落 語 家 三 人 (額面)	紙・型絵染	34.0×45.0	1957	
68	四 条 の 歳 末 (額面)	紙・型絵染	31.5×35.5	1959	

No.	作 品 名	材質・技法	大きさ(cm)	制作年	所 蔵
69	漫 才 (額 面)	紙・型絵染	52.5×40.0	1959	
70	高 野 山 (額 面)	紙・型絵染	30.0×41.0	1962	
71	墨 絵(サーカス・野草)			1954・1958	
72	豆 本(村・のえる之書)			1949	
73	型 紙(嵐山・八坂の塔・ねずみ草紙)				
74	画 帖 (スケッチ)				

小合友之助作品

No.	作 品 名	材質・技法	寸法(cm)	制作年	所 蔵	
1	山 海 二曲屏風	紬(絹)・蒔絵染	182.0×151.0	1934	京都 福勝寺	
2	雙 馬 図 (額 面)	紬(絹)・蒔絵染	162.0×72.0	1935	京都市美術館	
3	洛 北 山 川 図 二曲屏風	紬(絹)・蒔絵染	170.0×185.0	1936	京都 賀茂別雷神社	
4	綵 工 (額 面)	紬(絹)・蒔絵染	240.0×122.0	1937	京都国立近代美術館	
5	楠 二曲屏風	紙・蒔絵染	150.0×140.0	1944	京都市立芸術大学	
6	山 月 二曲屏風	紙・蒔絵染	170.0×185.0	1946頃		
7	山 水(桂川) 二曲屏風	紙・蒔絵染	148.0×139.0	1947頃		
8	山 水(比叡山) 二曲屏風	紙・蒔絵染	148.0×139.0	1947頃		
9	鷺 (額 面)	紬(絹)・蒔絵染	34.0×68.0	1952		
10	雨 二曲屏風	紙・蒔絵染	170.0×185.0	1953		
11	新 樹(庭) 二曲屏風	紙・蒔絵染	170.0×185.0	1954		
12	弥 勒 菩 薩 (額 面)	紬(絹)・蒔絵染	48.0×33.0	1955		
13	紅 梅 二曲屏風	紙・蒔絵染	170.0×185.0	1957		
14	初 子 と 太 郎 二曲屏風	紬(絹)・蒔絵染	127.0×109.0	1957		
15	風 景(海辺) (額 面)	紬(絹)・蒔絵染	33.5×58.0	1957		
16	風 景(湖) (額 面)	紬(絹)・蒔絵染	37.0×51.5	1958頃		
17	バ ス (額 面)	紬(絹)・蒔絵染	33.0×62.0	1958頃		
18	山 二曲屏風	紬(絹)・蒔絵染	170.0×185.0	1958		
19	滝 (額 面)	紬(絹)・蒔絵染	57.0×34.0	1959		
20	樹 (額 面)	紬(絹)・蒔絵染	34.0×62.0	1959頃		
21	風 景 (額 面)	紬(絹)・蒔絵染	33.0×57.0	1959		
22	バ ラ (額 面)	紬(絹)・蒔絵染	62.0×36.0	1960頃		
23	樹 二曲屏風	紬(絹)・蒔絵染	170.0×185.0	1960		京都国立近代美術館
24	月 明 二曲屏風	紬(絹)・蒔絵染	150.0×140.0	1960		京都国立近代美術館
25	晴 二曲屏風	紬(絹)・蒔絵染	170.0×185.0	1961		
26	鷹 ケ 峰 (額 面)	紬(絹)・蒔絵染	39.0×61.0	1962		
27	安 達 原 (額 面)	紬(絹)・蒔絵染	35.5×60.5	1962		
28	原 二曲屏風	紬(絹)・蒔絵染	170.0×185.0	1962		

No.	作 品 名	材質・技法	寸法(cm)	制作年	所 蔵
29	空 (額 面)	紬(絹)・蒔纈染	65.0×89.0	1962頃	京都府立総合資料館
30	上 雲 二曲屏風	紬(絹)・蒔纈染	170.0×185.0	1963	
31	大 王 崎 (額 面)	紬(絹)・蒔纈染	57.5×33.0	1963頃	
32	海 (額 面)	紬(絹)・蒔纈染	63.0×100.0	1963	
33	海 (額 面)	紙・蒔纈染	25.0×35.0	1964	
34	風 景(妙義山) (額 面)	紬(絹)・蒔纈染	78.0×94.0	1964	
35	朝 二曲屏風	紙・蒔纈染	170.0×185.0	1964	
36	十 津 川 (額 面)	紬(絹)・蒔纈染	45.0×61.0	1964	
37	山 湖 二曲屏風	紙・蒔纈染	70.0×185.0	1964	
38	今 朝 風 流 二曲屏風	紬(絹)・蒔纈染	170.0×185.0	1965	
39	山 雪 (額 面)	紙・蒔纈染	63.0×100.0	1965	
40	伊 吹 山 (額 面)	紙・蒔纈染	22.5×33.0	1965	
41	風 景 (額 面)	紙・蒔纈染	49.0×58.0	1965	
42	下 絵 月(山)、月(湖畔)、風景、牡丹、鯉、上雲など				
43	阿 蘇 久 住 (画 帖)			1961	
44	北海道遊記 上・中・下 (画 帖)			1963	
45	画 帖 (スケッチ)				

(3) 日本芸術院所蔵 近代日本美術の巨匠

主 催 鳥取県教育委員会 鳥取県立博物館
後 援 鳥取県各市町村教育委員会
会 期 昭和59年10月6日(土)～11月4日(日)
(月曜日は休館)
会 場 第1展示室 第2展示室 第3展示室
入館者 8,600人
入館料 一 般 600円(団体 500円)
高 校 生 400円(団体 300円)
小・中学生 200円(団体 100円)



日本芸術院には、帝国美術院当時からの会員の傑作や、芸術院賞受賞作品、日本近代美術の発展に貢献した作家たちの作品が多く収集・所蔵されているが、これらの中から日本画、洋画、彫塑、工芸、書の各部門にわたり、えりすぐった秀作102点を展示公開するものである。

出品目録

日本画

No.	作 品 名	作 者 名	形 状	寸 法(cm)	制 作 年
1	右大臣実朝	松岡映丘	紙本着彩額面	124×155	1932
2	宿 雪	川合玉堂	紙本淡彩額面	115.5×147	1934
3	窈 冥	荒木十畝	紙本水墨額面	144×165	1934
4	炭 窯	結城素明	紙本着彩額面	147×101.5	1934
5	牛 買 ひ	西山翠嶂	絹本着彩額面	109×144	1934
6	蔦のある白い家	堂本尚郎	紙本着彩額面	128×214	1951
7	窓 辺	中村岳陵	紙本着彩額面	166×130	1953
8	光 昏	東山魁夷	紙本着彩額面	180×134	1955
9	仔 馬	山口華楊	紙本着彩額面	166×186	1955
10	虹 立 つ	森 白甫	紙本着彩額面	173.5×134	1955
11	銀 砂 灘	池田遙邨	紙本着彩額面	121×185	1955
12	沼	高山辰雄	紙本着彩額面	123×165	1956
13	月	加藤栄三	紙本着彩額面	185×123.5	1957
14	潮 騒	麻田辨自	紙本着彩額面	144.5×226.5	1964
15	シャム猫と青衣の女	中村貞以	紙本着彩額面	152×111	1965
16	た そ が れ	山本倉丘	紙本着彩額面	146×194	1965
17	樹 下 幽 禽	上村松篁	紙本着彩額面	130×193	1966
18	風 騒	佐藤太清	紙本着彩額面	228×167	1966
19	杜 鵑(ほととぎす)	宇田荻邨	紙本着彩額面	100.5×85	1966
20	高 原 の 朝	三谷十糸子	紙本着彩額面	224×164	1968
21	五 百 羅 漢	大山忠作	紙本着彩額面	218×161	1972
22	清 明	猪原大華	紙本着彩額面	195×168	1973
23	松	浦田正夫	紙本着彩額面	190×175	1977
24	サルナート想	松尾敏男	紙本着彩屏風 四曲一双	166.5×365	1978
25	嶋	奥田元宋	紙本着彩額面	240×180	1979

洋 画

No.	作 品 名	作 者 名	形 状	寸 法(cm)	制 作 年
1	バレリーナ	鬼頭鍋三郎	麻布額面	79×99.5	1951
2	婦 人 像	小山敬三	麻布額面	99.5×78.5	1951
3	湖 畔 の 朝	黒田重太郎	麻布額面	66.5×82	1927
4	みすずの貯水池	木下義謙	麻布額面	71.5×89.5	1952
5	室 内	大沢海蔵	麻布額面	115.5×98.5	1952
6	植木屋T君	中野和高	麻布額面	98.5×71	1953
7	杏 花 村	服部亮英	麻布額面	129×130	1953
8	室 内 婦 人	木下孝則	麻布額面	115.5×90	1954

No.	作 品 名	作 者 名	形 状	寸 法(cm)	制 作 年
34	強 東 風	井 手 宣 通	麻 布 額 面	110×144	1954
35	静 かな 卓	有 馬 三斗枝	麻 布 額 面	79×99	1955
36	黄 色 い 服	江 藤 純 平	麻 布 額 面	144×110.5	1955
37	ひ と り	森 田 元 子	麻 布 額 面	116×90	1956
38	サンジャック通りの壁	西 山 真 一	麻 布 額 面	115×89.5	1956
39	パリーの家	山 下 忠 平	麻 布 額 面	78.5×113	1957
40	残雪の駒ヶ嶽	佐 藤 一 章	麻 布 額 面	89×115.5	1957
41	梅 雨 高 原	田 村 一 男	麻 布 額 面	98×150	1962
42	浜 の 女 達	吉 井 淳 二	麻 布 額 面	161×129	1963
43	巽 橋	島 村 三七雄	麻 布 額 面	228×180.5	1966
44	水 郷	服 部 正 一 郎	麻 布 額 面	95×114	1967
45	張碓のカムイコタン	中 村 善 策	麻 布 額 面	95×143.5	1968
46	初 秋	小 堀 進	麻 布 額 面	88.5×130	1969
47	黒 川 能	森 田 茂	麻 布 額 面	129.5×111.5	1969
48	緑 の 服	高 光 一 也	麻 布 額 面	144×111	1970
49	残 雪 暮 色	高 田 誠	麻 布 額 面	101×144	1971
50	丘にある街	野 村 守 夫	麻 布 額 面	111×161	1972
51	ともしび	岡 田 又三郎	麻 布 額 面	161×129	1975
52	曙 光	伊 藤 清 永	麻 布 額 面	160×110.5	1976
53	鵬	宮 永 岳 彦	麻 布 額 面	202.5×110.5	1978
54	漁 港 夜 景	檜 原 健 三	麻 布 額 面	162×130	1980

彫 塑

No.	作 品 名	作 者 名	形 状	寸 法(cm)	制 作 年
55	五 木 の 精	澤 田 政 廣	木 彫	高192	1951
56	幻 想	圓 鐔 勝 三	木 彫	高99 巾68	1957
57	女性解放の唄	北 村 西 望	鋳 造	高42 巾55	1958
58	紡 ぎ 唄	水 船 六 洲	木 彫	高208	1970
59	新 風	富 永 直 樹	鋳 造	高206	1971
60	薫 風	進 藤 武 松	鋳 造	高172	1972
61	瞭	分 部 順 治	鋳 造	高110 奥75	1974
62	壺 中 天	三 坂 耿 一 郎	鋳 造	高120 巾55	1978
63	振 向 く	佐 藤 助 雄	鋳 造	高180 巾65	1979
64	渚	伊 藤 五 百 亀	鋳 造	高110 巾50	1981

工 芸

No.	作 品 名	作 者 名	形 状	寸 法(cm)	制 作 年
65	磁 製 扁 壺	内 田 邦 夫	磁 器	22.5×45.5×42	1952

No.	作 品 名	作 者 名	形 状	寸 法(cm)	制 作 年
66	蠟 染 鯉 屏 風	岸 田 竹 史	染二枚折屏風	168×184	1953
67	青 瓷 花 瓶	米 沢 蘇 峰	陶 器	22×33	1953
68	金 銅 彫 金 鉢	小 川 英 鳳	彫 金	16×徑22	1954
69	玄 窯 叢 花 瓶	清 水 六 兵 衛	陶 器	51×41×奥行26	1955
70	彫 金 象 嵌 花 器	三 井 義 夫	彫 金	21.7×30.5	1955
71	青 銅 壺	西 大 由	鑄 金	75×18	1955
72	春 宵	川 上 南 甫	人 形	42×49×奥行30	1955
73	陶 製 空 花 瓶	宮 之 原 謙	陶 器	39×31.5	1956
74	陽 を 待 つ 女	辻 光 典	漆 額 面	122×122	1957
75	胴 め 壺	叶 光 夫	陶 器	32×39.5	1957
76	湖 面 の 影	岸 本 景 春	刺繡二曲屏風	186×186.5	1959
77	化 石 譜	高 橋 節 郎	漆二枚折屏風	182×182	1964
78	爽	浅 見 隆 三	磁 器	40×30×30	1966
79	胡 砂 の 旅	北 出 塔 次 郎	額 入 陶 皿	87×85.5	1967
80	連 作 暎 雲	吉 賀 大 盾	陶 方 壺	29.5×32.5	1970
81	噴 煙 の 島	佐 野 猛 夫	染色二枚折屏風	176×170	1972
82	佐 渡 の 印 象	浅 藏 五 十 吉	陶 器	65×65	1980
83	火 の 鳥	帖 佐 美 行	鍛 金 額 面	118×111	1981

書

No.	作 品 名	作 者 名	形 状	寸 法(cm)	制 作 年
84	応無所住而生其心	山 田 正 平	篆 刻	21×14	1952
85	あ か し	安 東 聖 空	額面二曲屏風	173×171	1953
86	陶淵明酬劉柴桑詩	佐 藤 祐 豪	額 面	231×98	1953
87	白楽天間居自題詩	森 田 翠 香	額 面	237×55.5	1954
88	野 辺 の 春	平 田 華 邑	帖	33.3×17.2	1954
89	秋 柳 詩	殿 村 藍 田	額 面	227×43	1955
90	曙 夜	松 本 直	帖	21×14	1956
91	間 詠	亀 井 清 堂	額 面	175×45	1956
92	渦 潮	内 田 鶴 雲	額 面	180×45	1957
93	清 水	日 比 野 五 鳳	額 面	69×53.5	1964
94	詩 経 の 一 節	青 山 杉 雨	額 面	135×68	1965
95	丘 壑 寄 懷 抱	金 子 鷗 亭	額 面	204.5×44	1966
96	万 葉 千 首	鈴 木 翠 軒	色 紙 千 枚	22.5×18	1966
97	杜 甫 贈 高 式 顔 詩	村 上 三 島	額 面	60×131.5	1967
98	玄 覽	金 田 心 象	額 面	136×51	1970
99	杜 甫 詩	廣 津 雲 仙	額 面	196.5×38	1971
100	萬 葉 歌	宮 本 竹 逕	額 面	44×160.5	1972
101	二 龍 争 珠	木 村 知 石	額 面	204×37	1975
102	寒 山 詩 二 首	小 坂 奇 石	二 曲 屏 風	173×171	1981

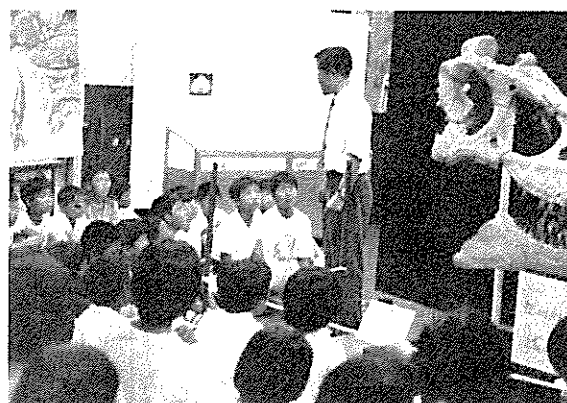
3 教育普及活動

(1) 巡回展

展覧会名	期 間	場 所	入場者数	備 考
地球の歴史と生物の進化	59. 6. 6 ~ 6. 12	江府町山村開発センター	908人	地質時代の各種化石
	59. 6. 15 ~ 6. 21	会見町公民館	1,207	生物標本 100点
合		計	2,115	



江府町山村開発センター



会見町公民館

(2) 天体観望会・見学会等

事 業 名	期 日	場 所	対 象	参加人員
星 を 見 る 会	59. 7. 21	博 物 館 前 庭	児童、生徒、一般	45人
	8. 22	〃	〃	35
	10. 17	〃	〃	32
野鳥の声を聞く会	5. 13	鳥取市 樗谿公園	〃	54
地 質 見 学 会	8. 7	岡山県 人形峠	〃	28
古美術見学会	9. 30	日野町 長楽寺	〃	30
キノコを調べる会	10. 6	鳥取市 久松山	〃	138
史跡を訪ねる会	11. 11	大栄町	〃	23
合		計		385

(3) 講習・講座

事 業 名	期 日	内 容	対 象	参加人員
土 曜 講 座	59. 7. 14	星座盤づくり	児童、生徒、一般	13人
	7. 21	やさしい生物標本のつくり方	〃	44
	10. 20	諸職人の生活と歴史 (1)	一 般	12
	10. 27	〃 (2)	〃	13
	11. 10	片山楊谷の障壁画	〃	24
	11. 17	木喰の足跡	〃	30
標本の名前を調べる会	8. 24	夏休みに採集した動植物などを調べる	児 童、生 徒	113
郷土史講座	5. 13	古墳時代の郷土の歴史	一 般	63
博物館移動教室	6. 9	古い形をとどめた生物たち(江府町公民館)	児童、生徒、一般	205
	6. 16	〃 (会見町トレーニングセンター)	〃	192
合		計		709

(4) 講演会

演 題	講 師	期 日	対 象	参加人員
殖 輪 の 世 界	奈良大学教授 水野 正好	59.4.28	一 般	103人
古代 因 幡 と 大 和 政 権	相愛大学教授 直木孝次郎	5.19	〃	180
京の染—稲垣小合氏の芸術—	京都市立芸術大学教授 佐野 猛夫	7.7	〃	93
近代日本美術の流れ	東京国立博物館主任研究官 細野 正信	10.13	〃	48
合	計			424



古美術見学会



地質見学会 人形峠



土曜講座「片山楊谷の障壁画」



標本の名前を調べる会

(5) 資料の貸出し

品 名	数量	規 格	貸付期間	貸 出 し 先	貸出しの目的
絵画 「モンブチ」	1	米本一郎作 油彩	59.5.29 ～6.3	北条町中央公民館	米本一郎画業50年展
彫刻 「沈黙」	1	辻 晋堂作 陶彫	59.10.1 ～11.20	山口県立美術館	現代の陶芸展
鍛 刀 工 程	一式		59.11.1 60.4.20	西伯町教育委員会	歴史民俗資料館開館展示
絵画 「西洋婦人像」ほか	2	前田寛治作 油彩	60.2.22 ～4.16	姫路市立美術館	近代日本の洋画展
絵画 「棟梁の家族」	1	前田寛治作 油彩	60.2.26 ～8.25	国際交流基金	近代日本 洋画展

4 調査研究活動

(1) 調査研究

分野	事項
地 学	人形峠周辺の地質調査 鳥取県の地質資料調査 新第3紀植物群の調査
動 物	60年度特別展「昆虫の世界」実施のための資料調査・研究
植 物	生駒標本(寄贈資料)の整理 三朝町中津地区の植生調査 淀江町のシダ類調査
歴 史	中世文書所在調査 県下金石文の所在調査 多田家文書の調査 池田慶徳関係資料調査
考 古	鳥取県の円筒埴輪について調査・研究
民 俗	民俗行事(菖蒲綱)の調査 諸職関係民俗文化財の調査 年中行事(特に湯について)の研究
美 術	前田寛治、藤田文蔵などの郷土出身作家の作品について調査・研究 江戸時代絵師の作品調査・研究 60年度特別展「神々の美術」実施のための社寺所蔵資料の調査・研究

(2) 研究報告書等の刊行

名 称	規 格	ペ ー ジ 数	発 行 部 数
郷土と博物館 第29巻 第1号	A 5	32	1,000
〃 第29巻 第2号	A 5	32	1,000
鳥取県の自然と歴史(7)「鳥取の化石」	A 5	52	1,000
所蔵資料目録33「民俗資料目録(4)」	A 5	22	500
〃 34「石谷美術コレクション」	B 5	26	500
研究報告 第22号	B 5		500
資料調査報告書 第12集「多田家資料」	B 5	20	300
年報 No.12(昭和58年度)	B 5	32	500
博物館だより No.25~28	B 5	各4	各2,000